

第31回 砂丘カップ西日本ミニバスケットボール交歓大会 開催要項

- 1 趣 旨 ミニバスケットボール競技を通して、鳥取県内外の少年少女の体力の向上を図るとともに、社会性を培い、親睦を深めるとともに併せてミニバスケットボールを普及・発展させる。
- 2 主 催 (一社) 鳥取県バスケットボール協会
- 3 主 管 (一社) 鳥取県バスケットボール協会 U12 部会東部地区部会
- 4 共 催 鳥取市バスケットボール協会
- 5 後 援 鳥取県教育委員会 鳥取市教育委員会 NHK 鳥取放送局 日本海テレビ BSS 山陰放送 山陰中央テレビ 新日本海新聞社 日本海ケーブルネットワーク
- 6 特別協賛 (株)モルテン (株)橋尾スポーツ 島手そうめん販売 (株)バウアーファインドサポーター専門店 UpDate
- 7 期 日 2023年7月15日(土) 予選リーグ
2023年7月16日(日) 決勝トーナメント&交流戦
- 8 場 所 鳥取産業体育館、岩美町民体育館、船岡トレーニングセンター
- 9 参加料 各チーム 5,000円
(登録管理システムで支払うこと。)
- 10 競技規則 (公財)日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則、マンツーマンディフェンスの基準規則による。
 - ① 1チーム構成は、コーチ1名・アシスタントコーチ1~2名・マネージャー1名、プレーヤー15名の合計19名以内とする。(コーチ・アシスタントコーチは小学生不可)
登録された競技者が10名未満のチームに対しては、8名以上による試合成立を認める。
 - ② 必要に応じて、コートルールを適用する。
 - ③ スリーポイント制を導入する。
 - ④ ゾーンディフェンスは禁止とする。
 - ⑤ 人工皮革の試合球を大会本部で用意する。
- 11 競技方法 1日目に予選リーグ戦を行い、2日目に順位決定トーナメント戦及び交流戦を行う。
※リーグ戦における順位決定は、次の通りとする。
 - ① 勝ち数が多いチームが上位。
 - ② 勝ち数が同じ場合はゴールアベレージの大きな方が上位。
2試合の総得点÷2試合の総失点
 - ③ ゴールアベレージが並んだ場合は当該チームの勝者が上位。
 - ④ 全チームともゴールアベレージが並んだ場合は抽選で順位を決定。※順位決定トーナメント戦及び交流戦で同点の場合、延長戦を3分必要回数行う。
- 12 表 彰
 - ①優勝チームに賞状とトロフィー(持ち回り)、レプリカ、メダルを授与する。
 - ②準優勝・3位・4位チームに賞状とトロフィーを授与する。
 - ③各チーム1名に優秀選手の個人賞(優秀選手賞)を授与する。
- 13 抽 選 主催者の責任抽選とする。

- 14 参加申込 2023年6月30日(金)22時までに JBA 会員登録管理システムによる大会管理システムにより、申し込むこと。また、参加費も期日までに支払うこと。エントリー表も提出すること。
- 15 帯同審判 各チームは、必ず帯同審判名をエントリー表に明記し、審判割当に従うこと。
(公財) 日本バスケットボール協会に登録された J B A 公認審判員資格を有すること。
※レフリーカッター、スラックス、ワッペン、を必ず着用すること。
※レフリーマスクの着用は個人の判断に委ねる。
※セカンドユニフォームの着用は可とし、クルーで揃える必要はない。
- 16 開閉会式 開会式 7月15日(土) 執り行わない
表彰式 7月16日(日) 午後4時00分より、鳥取産業体育館
*表彰式は、1位トーナメントの4チームは参加してください。
- 17 問い合わせ (一社) 鳥取県バスケットボール協会U12部会東部地区部会
(地区部会長) 徳吉 淳一 携帯電話 080-5230-6348
砂丘カップ大会事務局 E-mail sakyu-cup@zpost.plala.or.jp
- 18 感染症対策
(1) マスクの着用については、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねる。
(2) 手洗い等の手指衛生については、新型コロナウイルス感染症の特徴をふまえ、基本的な感染対策として励行する。
(3) 陽性判定を受けた場合は、発症の翌日から5日間は外出を控え、症状が軽くなってから24時間程度は外出を控えること。
(4) 以下のいずれかの目安に該当する「体調不良者」は、大会への参加を見合わせること。
①息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
②重症化しやすい方(高齢者や基礎疾患がある人)で、発熱や咳などの比較的軽い風邪症状がある場合。
③比較的軽い風邪が続く。
※体調不良者は発症から数えて2日、および症状消失後より数えて3日間は活動を休み、自宅療養することを推奨する。
- 19 その他 ① 大会参加に関わる諸費用は、自己負担とする。
② 大会期間中における事故・傷害については、主催者はその責任を負わないので、チームでスポーツ傷害保険等に加入するなどの対策を講じておくこと。
③ エントリー変更届は、大会1日目の試合前までに大会本部へ提出すること。
④ コーチが不在の場合は、コーチ不在届を試合当日朝に大会本部で提出すること。
⑤ 大会期間中の連絡事項は LINE で配信する。チーム代表者は LINE グループへ参加すること。